

The central graphic is a green globe with a white outline, set against a light blue background with white clouds. The globe is surrounded by a circular arrangement of white icons representing various aspects of a sustainable and modern society: a building with a yen symbol (¥) on top, a family of four, houses, trees, a person walking a dog, a car, wind turbines, and birds. The text is centered on the globe.

ECO REPORT VOL.5

「eco.定期預金」による  
西武環境保全活動  
助成金報告書

活動期間：平成23年10月～平成24年3月

## 第5回助成NPO団体

平成23年9月14日、当金庫本店にて、第5回「西武環境保全活動助成金」の贈呈先選考と、助成金の贈呈を行いました。



後列左より、緑サポート八王子千明さま/国際貝紫染研究会山村さま/GreenTV Japan水野さま(選考委員)/西武信用金庫川島専務理事(選考委員長)/環境パートナーシップ会議酒井さま(選考委員)/環境省長谷川さま(選考委員)/西武信用金庫高橋常勤理事

前列左より、ミュゼダグリ納所さま/グッドモーニングララ堤さま/NPO研修情報センター世古さま/くにたち富士見台人間環境キーステーション牧野さま/ふるさとの森づくりセンター浅原さま/グリーンサイエンス21海賀さま/海ロマン21久田さま

About

こんな  
団体です

### 海にロマンを求めてやまない熟年者の集い —独立した第三セクターの研究機関—

海的美しさ、海の豊かさ、海の深淵さに永らく触れてきた海の専門家達が、海の偉大さに感動する心を持って、海に大いなる夢を描き、それを言葉と形にして未来に伝承すべく調査・研究を行い、その成果の広報活動を行っています。

## 活動テーマ

### 「海洋エネルギー研究会」の開催及び日本海洋学会奨励論文賞(日本海洋学会との共催事業)授与式

#### 1 海洋エネルギー研究会の開催。

当会ではエネルギーの原発依存型社会からの脱皮の具体策として、海流、潮流、深層水と表層水の温度差などの海洋資源の活用による発電の実現という提言活動も一つの柱にしています。

今回のご支援により、都下沖の鳥島を研究対象とし、政府試案に基づき沖の鳥島の開発段階別の海洋エネルギーの導入目標について会員並びに専門家により討議を行い、とりまとめました。

#### 2 奨励論文賞の授与。

当会では日本海洋学会という海洋に関す

る学会との共催事業として当会より若手研究者を奨励する意味合いから奨励論文賞というものを毎年、授与しています。昨年は九州で授与式が行われましたが当助成により式典に参加することができました。

#### 3 市民への海洋知識の周知啓発。

当会には多くの海洋関係の名誉教授の方々が所属されており、その方々により海洋に関する出前授業を各学校や地域の市民対象に行っていますが、実施の際の装置の輸送費／連絡費などの支援に当助成を活用させていただきました。

## Activities

こんな活動を  
しました



海洋エネルギー研究会の開催風景



沖ノ鳥島全景図



沖ノ鳥島位置図



奨励論文賞授  
賞の様様(授与  
者が、当会副理  
事長)



カフェにて、市民講習会の模様



海の教室

## 活動への参加申込み・お問い合わせ先

[TEL] **03-5299-4200** [FAX] 03-5299-6066

[担当] 代表理事 久田 安夫 [MAIL] [y\\_hisada@ur21.net](mailto:y_hisada@ur21.net)

[HP] <http://ur21.net>

[所在地] 〒154-8585 東京都世田谷区駒沢3-15-1

(連絡先: 〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町2-1-1 (アルティスタ人材開発研究所内))